



わたしと憲法 第16話

公民の教科書で学んだ憲法25条



北医療生協 常務理事
墳原 悟

憲法の出会として強く印象に残っているのは、中学3年生の「公民」という教科書でした。その中で朝日訴訟を題材に、憲法第25条について、どう解釈するかということ、先生独自の教材も交え学んだ事でした。

自分が医療生協で働いていることに、関わりを持った授業だったと思います。

医療生協は、憲法が掲げる人間的「生命」・「生存」・「生活」を大切にす視点から運動をすすめてきました。

今、「改憲」に向けた動きが強まっている中、あらためて憲法について考える良い機会だと思います。みなさん、ぜひ一緒に学んでいきましょう。

